

平成26年3月期の業績についてご報告します

損益の状況 (3行合算/山口銀行・もみじ銀行・北九州銀行)

	3行合算		
	H25/3期	H26/3期	前期比
業務粗利益	1,284	1,113	△ 170
コア業務純益	341	304	△ 36
経常利益	457	500	42
当期純利益	304	330	25

(億円)

コア業務純益は、前年同期に計上した貸出債権の証券化に伴う譲渡益の影響によるその他業務利益の減少等を主因として、前期比36億円減少して304億円となりました。

経常利益は、前期比42億円増加して500億円となりました。また、当期純利益は、前期比25億円増加して330億円となりました。

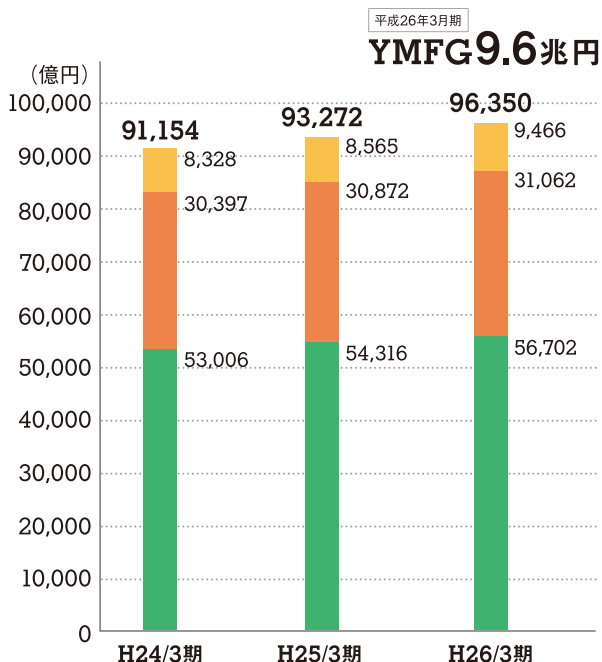
	山口銀行			もみじ銀行			北九州銀行		
	H25/3期	H26/3期	前期比	H25/3期	H26/3期	前期比	H25/3期	H26/3期	前期比
業務粗利益	666	589	△ 77	509	415	△ 93	108	108	0
コア業務純益	184	197	13	139	88	△ 50	18	19	0
経常利益	265	306	40	170	173	2	20	20	△ 0
当期純利益	167	189	22	125	129	3	12	11	△ 0

(億円)

総資産 (YMFG連結・山口銀行・もみじ銀行・北九州銀行)

総資産は、預金及び譲渡性預金の増加を背景として、貸出金が増加したことにより、前期末比3,078億円増加して9兆6,350億円となりました。

■ 山口銀行 ■ もみじ銀行 ■ 北九州銀行

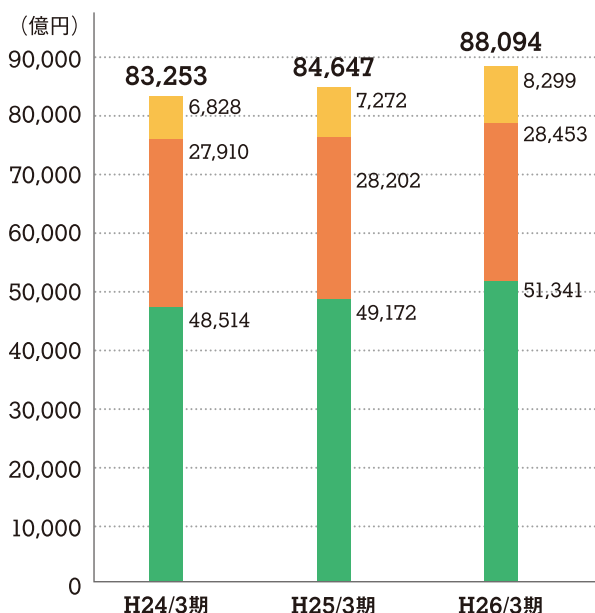


※合計金額はYMFG連結総資産で表示しているため、3行合算ではありません。

預金 (3行合算)

預金は、商品やサービスの充実とともに、地域に根ざした着実な営業展開を進めました結果、期末残高は8兆1,871億円となり、譲渡性預金と合わせると8兆8,094億円となりました。

■ 山口銀行 ■ もみじ銀行 ■ 北九州銀行



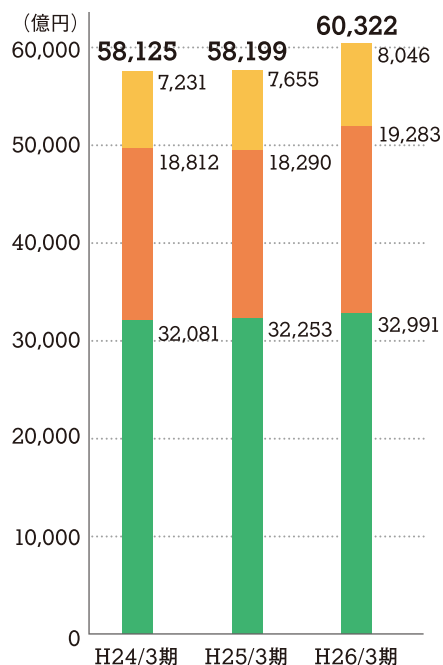
※預金残高には譲渡性預金が含まれております。

貸出金 (3行合算)

貸出金は、お取引先の信頼に応えるべく健全な資金需要に積極的姿勢で取組んだ結果、期末残高は6兆322億円となりました。

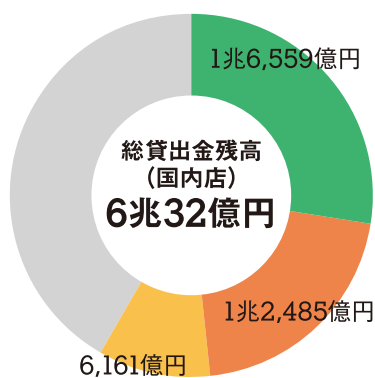
貸出金

山口銀行 もみじ銀行 北九州銀行



中小企業等貸出金残高

山口銀行 もみじ銀行
北九州銀行



中小企業等向け貸出金残高

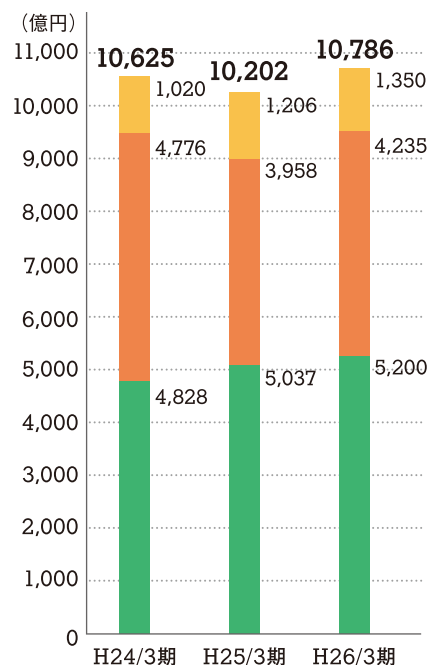
3兆5,206億円

中小企業等向け貸出比率

58.64%

個人ローン残高

山口銀行 もみじ銀行 北九州銀行



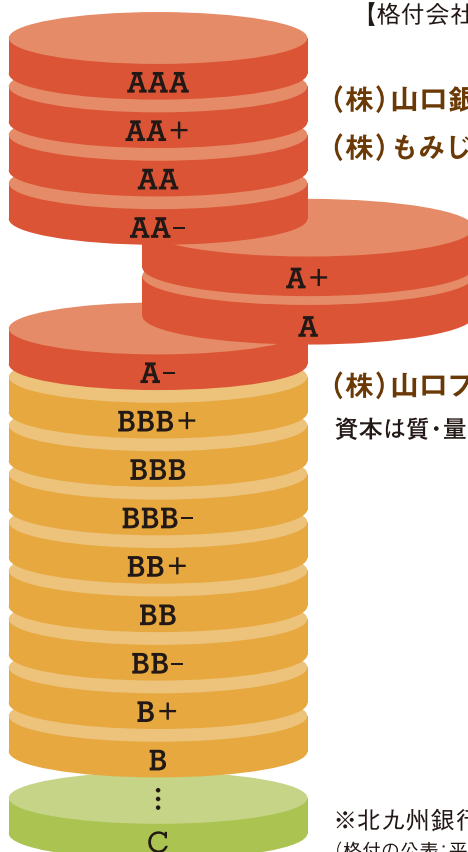
銀行の安全性を評価する「格付」

お客さまに安心して選んでいただけるためのひとつの目安となる、第三者の外部評価が「格付」です。山口銀行、もみじ銀行、北九州銀行を傘下に持つ山口フィナンシャルグループは、格付投資情報センター(R&I)から、信用度について高い評価をいただいています。

格付とは？

格付機関が財務分析・業界分析などを行って、発行体の信用度を記号で評価することをいいます。投資家が投資を行う際などの参考データとなります。当社では「格付投資情報センター(R&I)」に依頼して格付を取得しています。

【格付会社：(株)格付投資情報センター(R&I)】



(株)山口銀行 **A+**

(株)もみじ銀行 **A+**

(株)山口フィナンシャルグループ **A**

資本は質・量ともに相応に充実

※北九州銀行は、格付を取得しておりません。
(格付の公表：平成26年6月20日)

自己資本比率 (YMFG連結・山口銀行・もみじ銀行・北九州銀行)

海外に営業拠点をもつ山口フィナンシャルグループ及び山口銀行は8%以上、もみじ銀行及び北九州銀行は4%以上の確保が求められていますが、いずれも大きく上回っています。

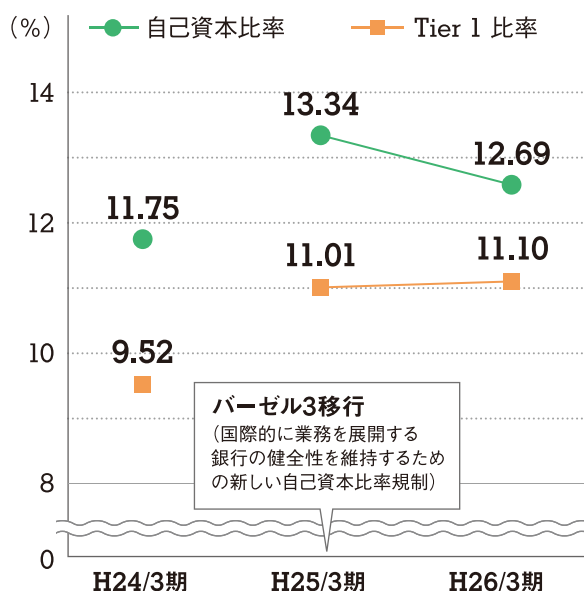
※YMFG連結及び山口銀行は平成25年3月期から、もみじ銀行及び北九州銀行は平成26年3月期から新しい自己資本比率規制(バーゼル3)により自己資本比率を算出しています。この基準の変更により、前期との単純比較はできません。

※平成25年3月期、平成26年3月期のYMFG連結、山口銀行及びもみじ銀行は、信用リスク・アセットの算出において、基礎的内部格付手法を採用。北九州銀行は標準的手法により算出。

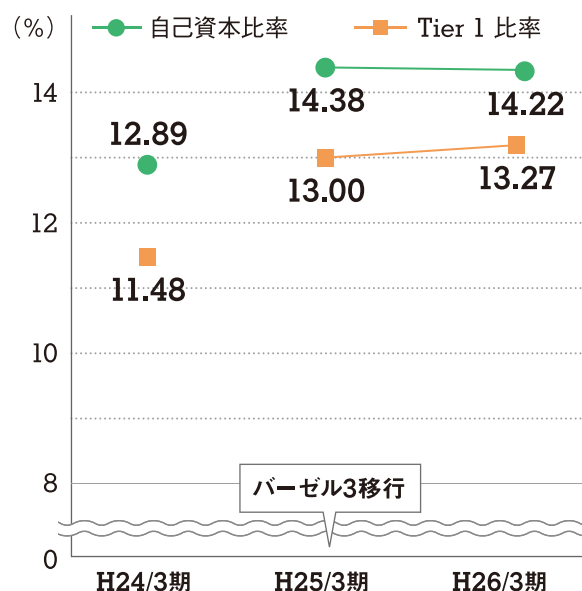
自己資本比率とは？

「自己資本」とは、文字どおり自分のお金のことで、返済する必要のないお金を意味します。例えば、多額の貸出金の回収ができなくなるというような、予想外の費用や損失が発生し、その損失を収益でカバーしきれないような場合に、この「自己資本」を取り崩して処理することになります。自己資本比率は、総資産のうち、貸出金などの資産(リスク・アセット)に対して、「自己資本」がどれくらいあるかを示す指標で、この水準が高いほど、銀行の健全性は高いと評価されます。

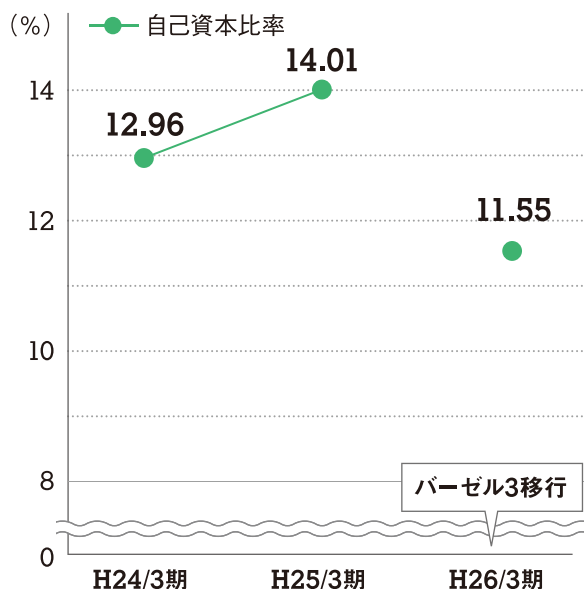
YMFG連結(国際統一基準)



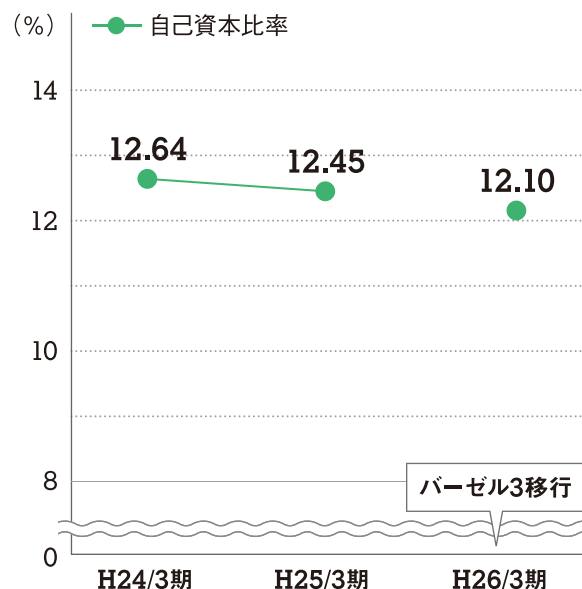
山口銀行(国際統一基準)



もみじ銀行(国内基準)



北九州銀行(国内基準)



YMFG グループプロフィール

平成26年7月31日現在



名 称 株式会社山口フィナンシャルグループ
本社所在地 下関市竹崎町4丁目2番36号
設立年月日 平成18年10月2日
資 本 金 500億円



名 称 株式会社山口銀行
本店所在地 下関市竹崎町4丁目2番36号
創業年月日 明治11年11月25日
創立年月日 昭和19年3月31日
資 本 金 100億円
拠 点 数 【国内】133カ所(本・支店108、出張所25)【海外】4カ所(支店3、駐在員事務所1)



名 称 株式会社もみじ銀行
本店所在地 広島市中区胡町1番24号
創業年月日 大正12年11月2日
資 本 金 874億円
拠 点 数 【国内】115カ所(本・支店95、出張所20)



名 称 株式会社北九州銀行
本店所在地 北九州市小倉北区堺町1丁目1番10号
設立年月日 平成22年10月1日
資 本 金 100億円
拠 点 数 【国内】32カ所(本・支店31、出張所1)

ワイエム証券株式会社

本店所在地 下関市豊前田町3丁目3番1号
設立年月日 平成19年7月3日
資 本 金 12億7千万円
拠 点 数 17カ所

ワイエムセゾン株式会社

本社所在地 下関市竹崎町4丁目2番36号
設立年月日 平成19年8月29日
資 本 金 2,500万円

ワイエムコンサルティング株式会社

本社所在地 下関市細江町2丁目2番1号
設立年月日 平成4年3月25日
資 本 金 8,500万円

株式会社井筒屋ウィズカード

本社所在地 北九州市小倉北区船場町1番1号
設立年月日 平成3年1月10日
資 本 金 1億円

株式会社北九州経済研究所

本社所在地 北九州市小倉北区香春口2丁目8番8号
設立年月日 平成14年10月1日
資 本 金 3,000万円

その他のグループ企業

- 三友株式会社(不動産等の賃貸業務)
- 株式会社やまぎんカードホールディングス(子会社経営管理業務)
- 株式会社やまぎんカード(クレジットカード業務)
- 株式会社やまぎん信用保証(信用保証業務)
- ワイエムリース株式会社(リース業務)
- 山口キャピタル株式会社(ベンチャーキャピタル業務)
- もみじ地所株式会社(不動産賃貸業)
- もみじカード株式会社(クレジットカード業務)
- 一般財団法人山口経済研究所(山口県内経済・産業動向の調査研究)
- 公益財団法人やまぎん地域企業助成基金(地域経済貢献企業に対する助成)

YMFGのネットワーク

広域地域金融グループのネットワーク

【国内拠点数】

山口銀行 133カ所 北九州銀行 32カ所
もみじ銀行 115カ所 ワイエム証券 17カ所

【海外拠点数】

山口銀行
4カ所(支店3、駐在員事務所1)

301カ所

